

広報

ちくご

おもな内容

- ・農協い業部会が天皇杯受賞 (P.2~4)
- ・八女地区の8農協合併へ (P.4)
- ・今年のおもなできごと (P.5)
- ・市政功労者・社会功労者表彰 (P.10)
- ・国勢調査人口は45,288人 (P.11)

CHIKUGO



十一月十一日、古川小学校を発着点に、文化財ウォークラリーがありました。

ウォークラリーは、交差点や分岐点だけが書かれた地図を見ながら、決められたコースを決められた時間で歩く野外競技です。途中のポイントに設定された問題を解きながら、時間点と課題点を合計

歴史の道を

自分の足で

文化財ウォークラリー

して競います。

この大会には、二百七十人の小学生が参加、五人一組で、頭をひねりながら約三キロのコースに挑戦

しました。

古川地区は、日源上人(筑後和紙の始祖)銅像や溝口かまど神社などがあり、古松簡二や横枕寛助といった幕末の志士を輩出するなど、文化財に恵まれた土地です。

子どもたちは、郷土の文化財を自分の足で確かめながら歩いていました。



筑後市マスコットキャラクター
"ちくご"

12

NO.501
平成7年
(1995年)
月号



△「日本の量」をアピールする、「やすらぎの和空間 in ちくご」(10月7日～8日、農協本所で)

筑後市農協い業部会（江崎和幸部会長、九十六戸）が、十月二十日、平成七年度農林水産祭の畜系・地域特産部門で天皇杯を受賞しました。
 筑後市からの天皇杯受賞は、昭和六十二年度（一九八七）の農協梨部会に続く二度目で、全国でもトップレベルの筑後市の農業がなし遂げた快挙に、称賛の拍手が送られています。

新しい日本一誕生

農協い業部会が 農林水産祭天皇杯を受賞

農林水産祭天皇杯は、毎年、日本農業賞など各農業賞の最優秀賞と、各農政局のむらづくり審査会などで農林水産大臣賞を受けた人たちの中から、農産、園芸、畜産など七部門の最優秀者に贈られます。今年、五百九十五人と十七事例が対象になりました。

農協い業部会は、今年一月に、日本農業賞大賞を受賞していました。「稲、麦、大豆とい草のプロジェクトローテーション（計画的集団輪作）」を集落ぐるみで進め、二十一世紀の水田農業「筑後型」を確

立した」というのが、主な受賞理由です。

四百年の伝統を誇る 筑後のい草

豊臣秀吉の時代、僧侶たちは、産業振興の目的で全国に出かけ、各地に様々な産業を残しました。このなかで、い草は約四百年前、僧「大正院」によって本市の常用地区に伝えられました。これが、九州のい草生産の始まりだと言われています。

市の南西部にい草が広まった理



由には、温暖な気候や豊かな風土、また、水をたたえるクリークがあったことなどがあげられます。

以来この地方では、い草は主要作物として栽培されると同時に、畳表加工など地域経済を支える伝統産業として発展してきました。現在では、約九十六軒にい草を作付け、年間四十二万枚の畳表を生産しており、畳表や花ごさは、筑後市の特産物となっています。

同部会では毎年、大正院の功績をたたえて「大正院顕彰祭」を開いています。

研究グループの 活発な活動



同部会は、昭和三十八年（一九六三）の農協合併と同時に結成されました。
結成一年後にい草輸入自由化、そして住宅の洋風化等で、何度も価格変動に見舞われました。この間、い草部会では、経営の安定化のために、原草の生産だけでなく、畳表製造までの一貫経営への転換

先輩の努力と部会員の和

農協い草部会長
十一月二十三日の受賞式では、農林水産大臣から天皇杯の手渡しを受け、感激しました。
い草部会ができて三十余年、先輩たちの努力の積み重ねが、今回の受賞で実を結んだと思います。



江崎和幸さん（下妻、五九歳）
ソイル会、あさなぎ会、モデル農家は、自主的な研究活動で部会を引っ張ってくれています。販売委員たちは、大都市での消費者ニーズ調査など、むずかしい仕事をこなしてくれています。本当に感謝しています。い草の栽培方法等も、時代とともに研究を重ねて、改良されてきています。
この受賞で天狗になったら自滅します。部会では、畳表に「天皇杯受賞」の印を押す計画を進めており、受賞の名に恥じない製品づくりが今後一層必要です。

を進め、現在では五十七戸が一貫経営に取り組んでいます。
昭和五十年代には、円高による輸入増などで持に経営環境が厳しくなり、その対策として、部会では体質改善に取り組みました。

原草生産を担当する「生産委員会」そして消費者ニーズ調査を行う「販売委員会」を設置し、品質向上に取り組んでいるほか、三つの研究グループを設置し、活発な活動を続けています。

先進技術等開発グループ「みずたソイル会」
昭和六十年（一九八五）、後継者たちが、生産技術向上や高品質畳表加工を目的に結成した研究グループです。土づくりを基本とした原草生産、畳表製造技術向上、流通対策等を中心に、先進的な取り組みで部会を引っ張っています。

ソイル会のメンバーが始めた、畳表製造への生産者名の押印が、流通業者に信頼感を与え、製品単価の上昇をもたらしました。

技術の展示普及グループ「モデル農家会」
い草部会には、地区毎に各支部

があります。昭和五十四年（一九七九）栽培技術向上をめざして支部毎に一户のモデル農家を設置、昭和六十二年（一九八七）からは、ソイル会が開発した新技術を普及展示し、各支部の栽培技術向上に役立っています。

経営・生活改善グループ「あさなぎ会」
原草生産から畳表製造までの一貫経営には、高額の設定投資がとれない、経営内容の把握が心要です。あさなぎ会は、昭和六十二年（一九八七）に若妻会を母体にして発足、帳簿による経営分析・点検を始めました。

現在では、パソコンによる経営分析を行い、問題点を発表するなどのほか、粉塵ダクトの設置など、女性の立場での作業環境改善の提言も多く見られます。

地域ぐるみの
ブロックローテーション

ブロックローテーションは、地区内の水田を三〜四の大きなブロック（区画）に区分し、毎年ブロックを移動させて転作（主に大豆）を実施していきます。

定期的なサイクルで、米、麦、大豆、い草を集団で輪作栽培する

ことで、機械の共同利用によるコスト低減、作業の省力化などができます。

また、畑状態の転作田と水田の交互作付けを行うことで、地力も回復し、収量や品質も向上します。

このように、ブロックローテーションという、地域ぐるみの集団的な土地利用を取り入れたことで、い草、米、麦、大豆の生産性が向上し、新しい経営形態として注目を集めています。

機械の共同利用や
先進技術の導入

このほか、い草の「先刈り」の実施や、土壤診断による土づくりと有機肥料使用の義務化、そして畳の色落ちを防ぐための加工技術確立など、他産地にさきがけた取り組みが進められています。

また、寒い冬に田植えをして、夏の炎天下に収穫するい草は「生きるか（い切るか）死ぬか」と言われるほどの過酷な労働でした。

この改善のため、昭和五十年代から共同利用体制による機械整備を進めました。最近では、県内初の泥染乾燥システムや移植機の導入で、一連の機械化作業体系が確立し、省力化が進んでいます。

豊の良さをPR

毎年、農業まつりでは「やすらぎの和空間 in ちくご」と銘打ったイベントを開いています。

このイベントでは、豊表や花ごなどい草製品の展示即売や豊表替えの特別割引などを行いながら、豊が日本の歴史・文化に果たしてきた役割をPRします。

また、福祉施設等に豊表をプレゼントするなど、地域への貢献も欠かしません。

十一月二十三日には、東京明治神宮で表彰式典があり、江崎部長や吉田組合長、馬場市長らが参加しました。

住宅の和室減少や外国産豊の輸入など、い草部会を取り巻く環境は依然としてきびしいものです。

同部会では、協業化や機械の共同利用による規模拡大やコスト低減、労働時間の短縮などをより一層進め、天皇杯受賞を機に、さらに高品質の製品作りを目ざしていきます。

さらに品質向上を

みずたソイル会会長

富安悦司さん(井田下、四五歳)



二十三歳の時にい草を作り始め現在では一・三ヘクタールに栽培しています。

ソイル会は現在八人で、い草の生育期に全員の田んぼを見て回り、できあがったい草を見くら

べたりしながら、技術向上に努めています。会員が作る製品は、ブライスリーターの役割を果たしていると思います。

自分の思い通りにい草ができた時は本当にうれしいのですが、なかなかうまくいきませんが、最近機械化が進んできましたが、まだまだ手作業の部分も多く、田植えの時には腰が痛くなります。移植機を使い始めて今年で二年目、性能の向上が待たれるところです。

天皇杯受賞を機に、さらに品質向上をめざしていきます。

福岡八女農協 実現へ



△ 8 農協の組合長と市町村長が勢揃いした調印式

八女地区の 8 農協が 合併予備契約調印

する組合員や地域のニーズに、よりきめ細かに応えたりしながら、農家経営基盤の強化を図ります。

これまでにも増した きめ細かなサービスを

昨年一月に「八女地区 J A 合併事務局」を設立し、合併基本構想の策定等の作業を進めてきました。今年五月には「八女地区 J A 合併委員会」（会長 吉田政人 筑後市農協組合長）を発足させ、合併条件の調整等の作業を進めてきました。

同時に、各集落や生産部会等の単位で組合員座談会を開いて、合併の必要性を訴えてきました。

十二月二日の臨時総会で、出席した正組合員数の三分の二以上の賛成があれば、この合併契約が正式に承認されることになりました。

八農協の合併が実現すると、正組合員数は一万四千六百五人、貯蓄残高は約千四百七十五億円になります。（数字はいずれも今年三月末現在）

新農協の愛称は「JAふくおか八女」です。大きくなってパワーアップする農協に、これまでも増した、地域密着型のきめ細かな活動が求められています。

統一ブランド戦略も

今回合併を計画しているのは、筑後市、八女市、福岡立花、広川町、上陽町、黒木町、星野村、矢部村の八農協です。

農畜産物の輸入自由化や担い手の減少、そして高齢化など、農業

十一月十三日、筑後市農協本所で、八女地区の八農協の合併予備契約の調印式がありました。

この調印を受け、各農協では十二月二日に合併のための臨時総会を開きます。ここで了承されれば、

来々四月一日に、農産物販売高約三百四十億円と県内最大、全国でもトップクラスの「福岡八女農業協同組合」（仮称）が生まれます。

福岡県では、昭和四十八年（一九七三）の農協県大会で、県内の農協を二十三に合併する方針を決定、昭和三十六年（一九六一）に三百三十四あった県内の農協は、現在四十八まで合併が進んでいます。

合併によって、組合員数、職員、事業量、資金量等を拡大させ、営業指導や購売、信用事業等の各事業を充実していこうというのがねらいです。

また、統一ブランドによって市場競争力をアップしたり、多様化

サザンクス筑後が開館

文化・情報の発信基地に

今年のおもなできごと

今年、サザンクス筑後の開館や市制施行四十周年行事など、記念の年となりました。

一年間の筑後市のできごとを振り返ってみます。

12月(昨年)

▽定例市議会、選挙運動費用の公費負担など決まる

▽人権を考える市民のつどい(6日)

1月

▽今年の新人716人

▽久留米綿入れはんでん協同組合



△サザンクス筑後の開館セレモニー

- から、阪神大震災の被災地兵庫県淡路町へ、はんでん3,920着を寄贈(19日)
- ▽農協い業部会が、日本農業賞大賞を受賞(27日)
- ▽女性問題懇話会から市長に、37項目の提言(27日)
- 2月
- ▽阪神大震災被害に、950万円を超える義援金
- ▽北長田の矢部川河川敷に、人工ほたる溝完成、ほたる保存会が幼虫4,000匹を放流(10日)
- ▽ごみ対策審議会から、ごみ減量と再資源化に関して、市長に提言(20日)
- ▽山ノ井交差点に「羽犬の像」が登場(28日)
- 3月
- ▽マスコットキャラクターに「チク号」決定 「緑の憲章」制定
- ▽3月議会で「生涯学習都市宣言」
- ▽サザンクス筑後開館・市制施行40周年式典(1日)
- ▽商工祭(3日)

- ▽市制40周年ちっこマラソン大会(5日)
- ▽市制40周年ちびっ子玉三郎シヨ(11日)
- ▽30歳級のはしご車導入(16日)
- 4月
- ▽生け垣設置助成金制度スタート
- ▽久患浄水場パワーアップして稼働
- ▽八女和泉園が、筑後いすみ園として下北島に新築移転
- ▽県知事県議会議員選挙(9日)
- ▽市議会議員選挙(23日)
- 5月
- ▽市民会館解体工事(9月まで)
- ▽大雨で市内各所に被害(1日)
- ▽自動車運転免許試験場新庁舎完成(1日)
- ▽川と水を守る運動に1万人以上が参加(7・14日など)
- ▽臨時市議会で、弥吉議長 篠原副議長、山口監査委員決まる(9・10日)
- ▽大和公民館に中央公民館北部出張所開設(21日)

- 6月
- ▽ふくしの安心ノート制作
- ▽矢部川流域下水道協議会設立(1日)
- ▽市立病院、第3土曜日外来休診に
- ▽ふれあいひろば 車いすでまちを点検(10日)
- ▽「筑後広域公園」を都市計画決定(21日)
- ▽筑後かすり市開催(24・25日)
- 7月
- ▽市立病院に理学療法科設置(1日)
- ▽平和を考える市民のつどい(19日)
- ▽柳屋小さん独演会(21日)
- ▽中央商店街ふれあいナイト市(22・29日)
- ▽参議員議員通常選挙(23日)
- ▽NHKのど自慢(30日)
- 8月
- ▽欠塚古墳公園オープン(1日)
- ▽市内の小中高生21人が、人材育成事業で韓国訪問研修(2~5日)
- ▽筑後市美術展(17~23日)
- ▽羽犬塚中の古道元将君、剣道全国大会で3位入賞(22・23日)
- 9月
- ▽定例市議会で森田基之教育長を再任
- ▽各校区で老人福祉大会

- ▽ちっこ祭(9日)
- ▽福祉バザール(10日)
- 10月
- ▽国勢調査実施、人口は4万5,288人に
- ▽久富公民館で地域デイサービス開始(6日)
- ▽農業まつり(7・8日)
- ▽ちっこスポーツフェスティバルに3,300人参加(8・10日)
- ▽農協い業部会が、農林水産祭天皇杯を受賞(20日)
- 11月
- ▽松竹大歌舞伎公演(11日)
- ▽わたしたちの健康フェア(12日)
- ▽八女地区の八農協が合併予備契約調印(13日)
- ▽かすりの里めぐりん高江25・26日)



△NHKのど自慢



絵画グループ「トトロ」 大島 齊さん

ふるさと再発見

永江美代子さん(上北島、69歳)

福岡の友が訪ねて来て、急に船小屋へ泊る話になり、夕方から温泉宿の三階二〇八号室の人となった。料理を部屋へ運んでもらい、ビール一本で女三人良くおしゃべりし、良く笑って夜は更けた。

翌朝六時二十分ころ、見慣れた船小屋のこととそう気にもせず、カーテンと窓を開けると、そこで見た風景のなんとすばらしいことだろう。東の空は茜色に輝き、連なった山々に紫色の雲が棚引いて、まるで一幅の絵を見ているよう。見とれて皆声も出さず、きれいかつたねのため息。せせらぎの川に底霧がすんで赤い橋が美しく、向う岸の大樹は静まり、今にも貴一

お宮が出て来よう。

船小屋がこんなに素晴らしいとは地元にいっても分らず、船小屋再発見だった。

今後益々の発展を希つて

お湯が出たお湯が出た

船小屋のこの地にお湯が出た

皆さん一度はおいでよ

サノヨイヨイ サノヨイヨイ

旧友

井口健三郎さん(野町、72歳)

「友、遠方より来る、又楽しからずや」孔子のこの言葉通り、10月末阿蘇での同期会で学友達と久し振りに会って、懐旧の情一入だった。

古稀を過ぎたばかりとは言え、紛も無く老人の集りである。口を吐いて出るのは先ずお互いの健康



と病気の話。車で言うなら中古車

も良い所で、誰もが一つや二つは

不良部品を抱え込んでいるが、未

だ現役で仕事をしている者も居て、

なかなかどうして元気なじいさん

ばかりである。

幹事が選んだ場所が良かった。

好天にも恵まれ、阿蘇の大自然に

囲まれたいいの村での会合は言

うことなし。展望風呂の温泉は、

大きな硝子窓越しに山肌が目の前

に迫り、緑が目にも染みるようだ。

夕食では馳走どころではなく、積

る話に時を忘れ、部屋に戻ってか

らも学生時代の話に花が咲き深更

に及んだ。

翌朝、解散後に大分のN君と中

岳の噴火口へロープウェイで登っ

た。五十年ぶりに学生時代に戻り、

二人で火口周辺の遊歩道を歩くと、

タイムスリップして本当に若返っ

た気分になるから不思議だ。友とはそんなものだろう。阿蘇の五岳を脊に、見渡す限り壁のように立ちほだかる外輪山に囲まれた広大なカルデラの眺めは、正に此処でしか味わえない。私達は展望台に降りると暫くは石像になって立尽したままだった。

す。初めはもう大変でした。針の目に糸は通らないし、手は松かさみたいにカサカサで糸が引掛り、それにもめげず一生懸命頑張っています。

大分に帰る友を観光車らしいウ

イスタン風の阿蘇のプラットホー

ムで見送り、ふと気が付くとホー

ム一杯に遅いコスモスが満開だっ

た。



五十の手習

城島アツ子さん(尾島、50歳)

まったく私ときたら、好き安の飽き安なんです。色々なものに挑戦してみるのは長続きせず、娘からも、主人からも、呆れを通り越して無視されています。

それがどうしたことが、今度はやはり長く続いています。それもパッチワークに挑戦しているの



今朝、とっても良い話をラジオで聞きました。それは、九十四歳のおばあさんがぎりぎりの個展を開かれたという話です。そのおばあさんは、七十八歳から習い始め今日に至っているそうです。又々ファイブが湧いてきました。歳を取るほどに指先を使う事は、大変いいと思っています。そのおばあさんもそう言われたそうです。私はまだまだひよっこ、今夜もせっせと夜なべに精出しましょう。

老人の呟き

末永 伝さん(久富、86歳)

明治、大正、昭和、さらに平成と生きぬいて、幾多の苦難を乗り越え、乗り越えて。

平和の礎築きたる誇を胸に堂々と、あふれる気力を惜しまずに出し切って、現代っ子の範となるよう努めよう。

長命と長寿は違うと誰か言う、早寝、早起き、食を考え退屈なしの毎日で、長寿で社会奉仕に明け暮れて。

変わる世相に何時でも対話でき

るように、趣味と教養を高める事を忘れずに、迎える使者ははねのけて元氣出そう。

老人は世間を狭くすると誰かいう。

昔の肩書を口にするのは謹んで、友達作ろう老若男女の区別なく、出かけよう、招こう、語ろう、大いに笑おう。老人の願いは一途に長寿で天命を待つ事だ。

日々、晴耕雨読で退屈も感じずじまい、我は農民。



ちょっとしたことでいいんです (あなたの声を投書にしてください)

◆エッセイ(随筆)など

季節にちなんだエッセイ、思い出にまつわるエッセイ、いま思うこと、市政に対する意見・提言、まちづくりの夢など

◆私のおすすめ

私の〇〇自慢、私の宝物、私の好きな市内の風景、サークル紹介、地域の話、健康法、ごみ減量法など

いずれも、400字程度にまとめ、題名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、はがきか封書でお願いします。

投書の中から毎月数点を広報紙に掲載し、掲載された人には記念品を贈ります。

なお、編集の都合で、原文を要約したり、表現を変えたりすることがあります。また、送っていただいた投書や写真は、原則としてお返ししません。

◆あて先 〒833 筑後市大字山ノ井898番地 筑後市企画課「散歩道係」 ☎4111 (内線152)

年末年始で休みます

市役所などでは、年末年始の休みにともない、業務の一部を変更

します。ご協力をお願いします。

〔市役所窓口〕 12月29日(金)～1月3日(水)休み

〔市立病院〕 12月29日(金)～1月3日(水)休み

〔燃えるごみ収集〕 12月30日(土)～

1月3日(水)休み

〔ごみの持込み〕▽燃えるごみは、八女西部清掃工場(前津 ☎7536)へ。12月30日(土)は午後4時半、31日(日)は正午まで。1月は4日(水)午前8時半から

▽燃えないごみは、筑後中部清掃工場(☎7387)へ。12月は30日(土)正午まで。1月は4日(水)午前8時半から

〔燃えるごみ収集〕 12月30日(土)～

〔し尿くみとり〕 12月30日(土)～1月4日(水)休み。年末年始は混雑しますので、20日(水)までに申込みを。〔不用犬引取り〕 12月26日(火)～1月3日(水)休み

〔総合福祉センター〕 12月28日(木)～1月3日(水)休み

〔サンコア〕 12月28日(木)～1月4日(水)休み

〔水田コミュニティセンター〕 12月29日(金)～1月3日(水)休み

農業関係申告書は忘れずに税務課へ

税務課では、農業関係申告書の受付をしています。

申告書は「田畑耕作面積異動申告書」と「大農機具異動申告書」の2種類で、すでに農政区を通して配布しています。

今年1年間で、これらの内容に異動があった人は、必ず税務課市民税係(☎4111内線176)へ届けてください。

償却資産には固定資産税課税

償却資産とは、法人や、個人で

工場・商店・農業などを経営している人が、その事業のために使う機械、器具、備品などです。(例えば、商品陳列棚、業務用冷蔵庫、農業施設等)

◆申告してください

所有者は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を、1月31日(水)までに税務課へ申告してください。

事業を続けている間は、毎年申告が必要で

◆必要な書類は

前年度までに申告している所有者には、12月中旬に書類を送ります。

新しく事業を始めた人は、税務課固定資産税係(☎4111内線173)へ問合せのうえ申告し

家などを壊したら今年中に届出を

1月1日現在で家屋を所有している人には、固定資産税がかかります。

家屋を壊したときに届けないで、おくと、引き続き家屋があるものとして課税されますが、この届けを忘れる人が毎年たくさんいます。

平成7年中に家を壊した人は、12月28日(木)までに、印かんを持って税務課固定資産税係へ届けてください。また、登記していない家を売買などした人も、同じように届けてください。

京楽座

第四十六回文化庁芸術祭賞受賞

中西 和久 ひとり芝居

しのだづま考

脚本・演出／ふじた あさや 出演／中西和久
12月7日(木)午後6時半開演(午後6時開場)

サザンクス筑後小ホール
前売 一般¥2500(当日3000) 子ども¥1000(当日1500)

なぜ葛の葉は、最愛のわが子と別れ、夫保名と別れて信太の森へ帰って行ったのか……？
歌舞伎「葛の葉子別れ」で知られる(信田妻伝説)のさまざまを渡り歩きながら伝説を支えた民衆の「夢」に迫るひとり芝居。



中西和久が保名、葛の葉、童子丸、そして「孤」。これらを一人でどう演じるのか。
その早変わりもみものです。

中西和久プロフィール

劇団「芸能座」において俳優修行。一九七七年「浅草キヨシ伝・強いばかりが男じゃな」といつか教えてくれた人(井上ひさし)作・小沢昭一(演出)で初舞台。八六年より自作のひとり芝居「火の玉のはなし」をもって全国行脚の旅をはじめ。八九年「しのだづま考」初演。以来二つのひとり芝居をもって巡演中。ひとり芝居「しのだづま考」の演技で九一年度第四六回文化庁芸術祭賞を受賞。

主な出演作品……舞台「しみじみ日本・乃木大将」「国語事件殺人辞典」(井上ひさし)作・木村光一(演出)「ベッカニコおに」、「ふじ映画」(親鸞、白い道)に、「三國連太郎監督作品」他。

サザンクス筑後第7回例会・芸術文化振興基金助成事業

開館1周年記念演奏会・筑後市制40周年記念・サザンクス筑後落成記念作品

合唱付交響曲「いのちの祝祭」初演

指揮：熊谷弘
ピアノ：松浦豊明
合唱：東京混声合唱団
「いのちの祝祭」を歌う会
オーケストラ：九州交響楽団

ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調「運命」 op.67
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番ハ短調 op.18
菅野由弘：「いのちの祝祭」～合唱とオーケストラのための～
(川崎 洋詩)

2月4日(日)午後6時開演 サザンクス筑後大ホール
前売：一般¥5,000(当日5,500) 子ども¥3,000(当日3,500)
(全席自由)



熊谷弘

第7回例会は、サザンクス筑後開館一周年記念演奏会。

筑後市制四十周年、サザンクス筑後落成記念に委嘱制作した、合唱付交響曲「いのちの祝祭」初演をメインプログラムに、出演者は指揮・熊谷弘、オーケストラ・九州交響楽団、ピアノ・松浦豊明、合唱・東京混声合唱団、いのちの祝祭を歌う会という豪華メンバー。本格的なプロのオーケストラが筑後市で演奏するのは東京交響楽団(昭和五十八年十月二日、八女高体育館)以来二回目。

プログラムは、オーブニングはよくご存じのベートーヴェンの交響曲第5番「運命」。あの力強い旋律を素晴らしいプロの演奏で十分にお楽しみください。
二曲目は、ラフマニノフのピアノ協奏曲第二番。この曲はチャイコフスキーのピアノ協奏曲と並び有名な曲。

ピアノストは、国内外のピアノコンクール審査員を務めるなど日本の巨匠と言われる松浦豊明。そして最後は、「いのちの祝祭」の初演。

全プログラム二時間、重厚で質の高いプログラムは注目を受けています。

「いのちの祝祭」

郷土にゆかりのある詩人・川崎洋さんと国際的に活躍する若手作曲家・菅野由弘さんに依頼してできた合唱曲「いのちの祝祭」は、もともとオーケストラ曲として制作された。

五月に合唱団員を公募、地元合唱団や市民を中心に約九十人が参加。小学生から六十歳代、職業、経験もマチマチ。虻川圭實さん(九州大谷短大助教授)、副島峰美さん(声楽家)の指導で、十月のコーラス祭で中間成果を発表、好評を博した。


二月は、北九州の合唱団もこの話を聞き特別参加。これにプロの合唱団東京混声合唱団が加わり、百五十人の大合唱団となる。演奏する九州交響楽団も通常スタイルより弦部門を増員して六十七人。総勢二百人以上がステージを埋める。

指揮者でミュージック・ディレクターの熊谷弘さんは「質の高い曲、それも行政が作り、市民とプロが一緒になって初演するのは、全国に類がない。素晴らしいホールができた意義は大きい。ぜひ素晴らしい演奏会にしたい」と言っている。



おもな催し物案内 12月分

開催日	催し物	会場	開演時間	前売券	主催・問い合わせ先
	JA筑後市総会	大ホール			JA筑後市
2(土)	那須正幹(児童文学作家)講演会	小ホール	14:00	500円	市子どもの教育・文化を支える会 52-4370
3(日)	唄と踊りの集い 本郷直樹ショー	小ホール	10:00	1300円	スナック愛 65-0422
7(木)	サザンクス筑後 第6回例会 中西和久ひとり芝居「しのだづま考」	小ホール	18:30	一般 2500円 子ども 1000円	サザンクス筑後 54-1200
9(土)	親と子の名作アニメ上映会	大ホール	13:40	800円	富士映画(092) 922-2556
	「障害者の日」記念大会	小ホール	13:30	無料	市福祉事務所
10(日)	幸福の科学 御聖夜祭	大ホール	18:00		幸福の科学 福岡南支部
14(木)	JA青色申告会総会及び記念講演	小ホール	13:30		JA筑後市
14~17(木)(日)	ブランド衣料バーゲン	イベントホール			グットヒル(093) 471-1000
15~17(金)(日)	フラワーデザイン展	ギャラリー			福岡フラワーデザインスクール 筑後教室
16(土)	チャリティー歌謡ショー	小ホール			芸能花の会(0958) 27-1553
17(日)	第7回はばたけ未来っ子合唱祭	大ホール	13:30		創価学会(0943) 23-6688
	フルーツ・ピアノ発表会	小ホール	13:00		片岡和代 22-6339
	クリスマスコンサート	小ホール	18:30		柿添安芸子 52-0198
20~24(木)(日)	写真展「有明海の夕焼け」—ほっとするとき—	ギャラリー			横溝雅和 53-3956
23(土)	クリスマス会	小ホール	14:00		和泉幼稚園 53-2866
24(日)	ジュニア・コンサート	小ホール	13:00		桜陽会(0943) 23-3217



田中 健
コンサート
3/16(土)PM2:00
大ホール

剪 一般 ¥2000 座席自由
子 ¥1500 座席自由
子 ¥1000 座席自由
全席自由
(前売所) サザンクス筑後ロビー
(前売所) サニールビフ 瀬高店
アオキ楽器店 八女店

サザンクス筑後 第8回例会・ふるさと文化創生事業
(主催) (財)筑後市文化振興公社・筑後市教育委員会
(問合せ・電話予約) サザンクス筑後(☎0942-54-1200)

筑後が生んだスター、田中健が里帰りし、初の本格的なコンサートを開催します。

田中 健 プロフィール
本名・田中研一、市内熊野出身。八女高時代バンド結成、一九七二年「あおい健」としてデビュー。七四年俳優を志し、芸名を田中健に変更。以後、映画、テレビで活躍、数多くの演技賞を受賞。中堅を代表するスターに成長。俳優優の他、音楽活動も行い、九年からは、南米のインカ古典楽器ケナーの奏者としても活躍。



ステージオペレーター 初級講座

サザンクス筑後では、舞台裏を支えるステージサブオペレーターの養成講座を開きます。

〔期間〕 来年1月8日から3月までの毎週月曜日午後7時半から、12回

〔会場〕 サザンクス筑後

〔内容〕 舞台・音響・照明のオペレーターの仕事体験、学習する講座。サザンクス筑後の舞

台スタッフが講師になり、舞台芸術の歴史や、舞台裏で使われる専門用語、演出技術、舞台制作等の基礎知識を習得するもの

〔対象〕 高校生以上の男女

〔受講料〕 1万円

〔申込み〕 12月15日(金)までにサザンクス筑後へ。

今月の休館日
4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(日)、26日(火)、29日(金)、30日(土)、31日(日)

1月1日(月)、2日(火)、3日(水)

平成7年度 市政功労者・社会功労者表彰



△前列が表彰されたみなさん

十一月十五日、サンコアで、平成七年度の市政功労者・社会功労者表彰式がありました。

表彰されたのは、つぎのみなさんです。

(敬称略)

(地方自治) 近藤馨(北長田、六二歳) 田中敏行(水田中、七三歳)

(教育文化体育) 荻野繁彦(上富久、六〇歳) 中尾正俊(徳久、七七歳) 故田村猛、故井上治誠

(防災治安) 末継學(山ノ井中、六〇歳) 柁島清美(鶴田、七四歳) 深町輝男(和泉東、七一歳)

(環境保健) 故新宮正久

(納税) 四ヶ所納税組合

市政功労者・社会功労者表彰は、昭和五十九年(一九八四)の市制施行三十周年を機に始められました。

毎年、市の政治、経済、文化、社会、その他の各分野の功労者が表彰されています。

秋の褒章

渡辺啓之郎さん

秋の褒章受章者が十一月三日付で発表され、教育や福祉、産業振興等に貢献した人に贈られる藍綬褒章に、渡辺啓之郎さん(長浜、七六歳)が選ばれました。

歩いて歩いて 健康づくり

歩こう会が県知事表彰

ちくご歩こう会(近本廣次会長、百人)が、福岡県健康づくり推進大会で、健康運動推進実践グループ奨励賞を受賞しました。

歩こう会は、結成後十一年になります。会員は、子どもから高齢者までさまざま、年間約三十回の例会を開いて健康づくりをしています。歩く距離は一回で平均十



△近本会長(右)と事務局の藤田さん

渡辺さんの受章は、長年の保護司としての功績が認められたものです。

秋の叙勲

富久亀男さん

また、秋の叙勲で、富久亀男さん

が、宿泊して百を歩くこともあります。

十月十九日に県庁で表彰を受けた近本会長は「これからも会員を増やして、協力しながらやっていきたい」と話していました。

ホームヘルパー

三級修了者

筑後市で初めての県指定ホームヘルパー養成講座が、中央公民館の事業として五月から九月まで開かれました。

この講座で、四十一人が五十時間のカリキュラムを修了し、市長名の修了証書が交付されました。修了したのは、つぎのみなさんです。

(敬称略)

- 馬場富恵、平井千鈴、山口辰江、
- 尋木典子、榎原り子、石橋静代、
- 山崎満子、青木紀栄子、西岡美保子、
- 佐野静香、本田安恵、永露峯

ん(島田、七〇歳)が、勲五等双光旭日章を受章しました。

秋の叙勲は、長年にわたって地域や社会に貢献してきた人に贈られます。

富久さんの受章は、元公立高校長等、教育分野での功績が認められたものです。

- 子、古賀秀美、柿本まゆみ、大河
- 豊子、赤司恵子、福田節子、古賀
- 和子、江頭久美子、吉武光子、森
- 裕美子、塩塚マリ、辻久子、松尾
- 初美、加藤人美、今里ちさと、竹
- 島八千代、倉富明雄、牟田口和久、
- 山口孝子、山口千代子、福原真由
- 美、徳永憲子、黒田敬子、永田八
- 重子、近藤浩子、富田美千代、富
- 田りよ、宮崎聖子、西山久美子、
- 松熊潤

年賀状は お早目に

12月24日までに30枚以上出した人から、抽せんで2,000人に「ふるさと小包」をプレゼントします。くわしくは、お近くの郵便局へ。

年次	総数	男	女	世帯数	世帯当
1970 (昭和45)	38,688	18,248	20,440	8,815	4.4
1975 (昭和50)	39,520	18,659	20,861	9,479	4.2
1980 (昭和55)	41,698	19,879	21,819	10,446	4.0
1985 (昭和60)	43,359	20,611	22,748	11,224	3.9
1990 (平成2)	43,835	20,787	23,048	11,856	3.7
1995 (平成7)	45,288	21,455	23,833	13,074	3.5

△過去6回の国勢調査結果

ごみ収集車を購入



十一月十五日に、平成七年度の「厚生年金・国民年金積立金還元融資」を受けて、ごみ収集車を購入しました。

この融資事業は、みなさんから納めていただいた年金保険料の一部を使って、国が、生活上や福祉の増進に役立つと思われる事業に融資するものです。

新しい収集車は、白いボディで、ドアと後部にマスコットキャラクターの「チク号」が描かれ、すでに市内を回って活躍しています。

国勢調査早期集計結果①

人口増加に拍車

人口は四万五、二八八人

十月一日の国勢調査に協力をいただき、ありがとうございます。

筑後市で独自集計を進めた結果、人口総数は四万五、二八八人になりました。このうち男性が二万一、四五五人、女性が二万三、八三三人、世帯数は二万三、〇七四です。

過去六回の国勢調査の結果は、別表のとおりです。

筑後市では、昭和四十年代から企業誘致に力を入れ始め、JRや国道、高速道路等の交通条件に恵まれていることもあって、四十年



△苗植えを終えて記念撮影

まちを 花でいっぱい

羽犬塚駅前で花いっぱい運動

一花づくりで心豊かなまちを市ではいま、花いっぱい運動を進めています。

十一月十一日には、JR羽犬塚駅前広場の植樹帯に、地元駐車場のみなさん約二十人が、花手鞠約三百本を植えました。

参加した人たちは、植樹帯の草を取り、肥料をまいて、一本一本心をこめて花手鞠を植えました。

この日は第二土曜日で、月一度のクリーン作戦の実施日でした。市では、今回のように、空きかんやごみを拾うクリーン作戦と花づくりを合わせて進め、美しいまちづくりをしていきたいと考えています。

十月一日の国勢調査に協力をお願いしました。

筑後市で独自集計を進めた結果、人口総数は四万五、二八八人になりました。

このうち男性が二万一、四五五人、女性が二万三、八三三人、世帯数は二万三、〇七四です。

過去六回の国勢調査の結果は、別表のとおりです。

筑後市では、昭和四十年代から企業誘致に力を入れ始め、JRや国道、高速道路等の交通条件に恵まれていることもあって、四十年

代後半から人口が増え始めました。

今回は、前回(平成二年)に比べて一、四五三人増えました。増加率は三・三割です。前々回(昭和六十年)から前回の増加数は四七六人(増加率一・一割)でしたので、人口増加の傾向が、より明らかになったと言えます。

また、世帯数も前回に比べて一、二一八(増加率一〇・三割)と大きく増加し、この結果、一世帯当たりの人数は、三・五人と減少が続きました。

来月号では、行政区別の人口をお知らせする予定です。※この数字は、結果の早期公表を目的に市で独自に集計したもので、後日総務庁から正式に発表される数字とは異なる場合があります。

人口当てクイズ

一位は今里ちさとさん

国勢調査人口当てクイズには、二十五人の応募がありました。このうちいちばん近かったのは、今里ちさとさん(前津、五六歳)の四万五、二八〇人でした。

四万五、二八八に近い人から十人に、記念品を送ります。

クリーン作戦は9日 花いっぱい運動も同時に

12月のクリーン作戦は、9日(土)に行います。

道路や公園等に捨てられている空きかんやごみ等を回収して、午前9時半から10時半までに市役所裏の駐車場に持って来てください。

今月の重点地区は古川校区で、午前9時半に古川小学校の正門付近で清掃を始めます。また、花いっぱい運動も同時に行います。収集用のごみ袋が必要な人には、環境課(☎4111内線372)でお渡しします。

初心者劇団 “心” で演技



演劇教室発表会「ブンナよ木からおりてこい」

中央公民館の筑後ふれあい塾、演劇教室の第六回発表会が、十月二十六日、サザンクス筑後でありました。

今回の演目は、水上勉原作の「ブンナよ木からおりてこい」で、五十嵐康治九州大谷短大教授の演出、演じるのは二十二人の塾生たちです。

二十二人のうち半数以上は初心者で、この公演に向けて、六月から毎週一回の合同練習を始めましたが、なかなか全員が揃うことはありませんでした。練習の中では、先生からの指導はもちろん、経験

者が初心者にアドバイスすることもありました。

この日は緊張のためか、台本一ページ分のセリフが飛んだり、セリフと動きが合わなかったりもしましたが、みんなでカバーし合っ

て、子蛙のブンナが、いろいろな生き物と出会いながら成長していく様子を演じ切りました。また、照明や音響、アナウンスなどは、サザンクス筑後のステーション養成講座の受講生たちが実技講習として担当し、舞台を裏から支えました。



秋の山で快い汗を

市民ハイキング

十一月三日、熊本県の矢護山ヤゴヤマで第二十八回市民ハイキングが行われ、家族連れや友人グループなど、七十八人が参加しました。

一行は、朝七時過ぎに市役所前を出発、九時半から、四班に分かれて登山を始めました。登山を指導するのは、ちくご山の会のメンバーです。途中三回の休憩を取って植物観察などをしながら、昼前に頂上に着きました。景色

を楽しむことはできませんでしたが、程よい運動の後で食べる弁当の味は格別ようでした。

当初、目的は九重連峰の三俣山でしたが、硫黄谷噴火のために変更になりました。矢護山は観光向きの山ではありませんが、岩場が少なく、歩く時間もちょうど良かったようです。

昼食休憩後、一行は下山を開始、旭志村の温泉で疲れを取って、筑後市に帰って来ました。

健康の大切さを実感

わたしたちの健康フェア'95

高齢化社会のライフサイクルと健康・体力づくりをテーマに、十一月十二日「私たちの健康フェア'95」が開かれました。会場となったサンコアと保健セ

ンターなどには、健康づくりや体力診断のほか、環境コーナーや青空市場など二十六のコーナーが作られ、たくさんの人でにぎわいました。

高齢化社会に対して市民の関心も高く、特に、体力診断コーナーや骨粗しょう予防食の試食コーナーなどにたくさんの人たちが集まっています。

また、医師の斉藤茂太さんの講演「イキイキ健康管理術」やエアロビクス演技もあり、参加者全員で、健康の大切さを実感していました。

こと
こと
を紹介



プレゼントと長蛇の列

船小屋温泉朝市一周年

昨年十月に始まった「船小屋温泉朝市」が、一周年を迎えました。

この朝市は、観光協会、船小屋温泉協会、筑後市農協婦人部などが協力し、船小屋温泉を活性化させようと開いています。

一周年を記念して紅白もちとタオルが配られた十月二十二日は、午前七時半の開場前から、会場の船小屋鉱泉源公園にたくさんの方が並び、予定を三十分繰り上げて

朝市が始まりました。

朝市では、みかんや柿、白菜や大根などの新鮮な野菜と果物が飛ぶように売られています。また、団子汁やポップコーンも売られ、約千人の人でにぎわいました。そして、一周年にふさわしく、ふるまい酒や新米のプレゼントなども買い物を喜ばせていました。

船小屋温泉朝市は、毎週日曜日の朝七時から開かれています。



こんな
あ
ま
ちの



オールドエイジが ニユースポーツに 老人クラブペタンク大会

十一月八日、窓ヶ原公園で、老人クラブのペタンク大会がありました。

ペタンクは、ニユースポーツとして最近流行し始めた団体競技で、ビュットと呼ばれる小玉に向かって金属の玉を投げ、ビュットと金属の玉の距離で点数を競います。相手のボールをはじいてビュットから遠ざけるなどの駆け引きが重

要です。

ペタンク大会は今回が四度目で、男女混合の三人一チームで四十六チームが参加し、八コートに分かれて三試合ずつを行いました。実力もどんどん向上しています。

この日は、寒空の下での開催となりましたが、仲良く声をかけ合っており、元気に競技を続けました。参加した人からは「ゲートボールより単純でいい」という声も聞かれました。

- 〔結果〕①赤坂親和会 ②折地永楽会 ③流清流会 ④前津第二寿会 ⑤山ノ井中長寿会

熱演に拍手

サザンクス筑後で 筑後中学校の文化祭

サザンクス筑後は、市内の学校の文化祭等にも使われています。

十一月七日には、筑後中学校（大石勝宏校長、六百七十五人）の文化祭が、大ホールで開かれました。

同校の文化祭では、六日に校内で各種作品の展示を行い、七日にサザンクス筑後でステージ部門を行いました。

ステージでは、生徒による英文暗唱、コーラス部の合唱、ブラスバンド部の演奏、そして映画「ひ

めゆりの塔」上映、各クラスによる合唱コンクールと、多彩な催しが繰り広げられました。

各クラスからの合唱は、課題曲（一・二年のみ）と自由曲があり、それぞれ、生徒による指揮と伴奏で、見事なハーモニーを奏でました。また、先生たちも合唱団を作つて、コーラスに挑戦しました。

文化祭には、保護者も約百人参加し、子どもたちの熱演に、大きな拍手を送っていました。



合併症のひき金となる高血圧

これだけは守りたい高血圧予防10カ条

「血圧が高いですね」と言われても、痛いところはないし、体調も変わらない。「歳をとれば少なからず血圧は高くなるものだ」となどと安易に考えていませんか。高血圧がこわいのは、脳卒中や心臓病

などの合併症のひき金になることです。適切な治療と日常生活の心がけ一つで、血圧はかなりの程度まで下げることができるのです。成人病予防は、高血圧を予防することからはじめましょう。

今日からできる「高血圧予防」の常識10カ条

心がかげましよう。減塩食生活
現在、日本人は一日十二・五gの食塩をとっています。高血圧を予防するには、一日十g以内に、血圧の高い人なら一日八g以内に、おさえましよう。

防の基本
第一群「魚、肉、卵、大豆」、第二群「牛乳、乳製品、骨ごと食べられる魚」、第三群「緑黄色野菜」、第四群「その他の野菜、果物」、第五群「米、パン、めん、いも」、第六群「油脂」の六つの基礎食品を毎日まんべんなくとり、バランスのよい食生活を心がけましよう。

肥満は大敵。エネルギーのとりすぎに注意
肥満は、心臓の負担を大きくし血圧を上昇させます。菓子、ジュース類など余分のエネルギー源となるものは、できるだけ避けましよう。

ストレスは早目に解消しましよう
病気、緊張、あせり、心配ごと、不安、悲しみ、過労などによるストレスは高血圧を悪化させます。ストレスを解消するには①よくよしないこと ②仕事に打ち込むこと ③温かい人間関係をきずくこと ④生きる喜びをもつこと ⑤気軽に人に相談すること ⑥レクリエーション、スポーツなどで体を動かすこと ⑦十分に睡眠をとることを心がけましよう。

毎日続けたい「適度な運動」
適度な運動は、精神の緊張をときほぐし血圧を下げる効果があります。ラジオ体操、散歩や買物、サイクリング、庭仕事など、短時間でも毎日汗をかく程度の運動を実行しましよう。

日常生活は規則正しく
過労が続くと血圧は上がります。徹夜マージャン、午前様の深酒などはつしみてましよう。また、超過勤務、深夜勤務の人は疲れがたまりやすいので気をつけてください。

急激な気温の低下によって、血圧は上がります。寒冷対策として次のことに注意しましよう。
○暖かい場所から、薄着のまま急に寒い場所に出ないこと ○朝、冷たい水で洗顔をしないこと ○寒い場所で脱衣しないこと ○夜間のトイレに注意すること

「定期的な血圧測定」で合併症を予防しましよう
正常な血圧の人でも年2回、高い人なら月1回は血圧測定を受け、自分の血圧の動きをよく知っておきましよう。

酒はほどほどに
酒を多く飲む人には高血圧者が多く、脳卒中の発生も高まるといわれています。

タバコは「禁煙」が理想です
タバコを一日に二十本以上吸うと、次のように病気の発生が増加します。

心臓病Ⅱ二倍、肺がんⅢ十倍、喉頭がんⅢ五倍、食道がんⅢ三倍、胃かいようⅢ三倍、気管支炎Ⅲ六倍。

① みそ汁は実を多く、量は人数に合わせてつくりましよう。

② しょうゆは、かけるよりつける習慣を。

③ つけものは、各自の皿にとつて食べる習慣を。

④ 一日一食は、みそ汁、つけものなしの食事を。

⑤ かまぼこ、ちくわ、魚肉ソーセージなどのねり製品は少な目に。

⑥ 酢やわさび、しょうが、みょうがなどの香辛料を上手に使いましよう。



食塩摂取を減らす知恵 10カ条

12月

今月の衛生行事

♡問合せ=保健管理課
☎334111内線311か312

◆**検診 13:30~14:30 保健センターで**
(母子手帳を持ってきてください。受診できないときは保健管理課へ相談してください。)

☆**乳児検診 (4ヵ月児)**

- 22日(金) 平成7年8月生まれの子
保育指導や離乳食指導をします。

☆**1歳半児検診**

- 15日(金) 平成6年5月生まれの子
保育指導、母子プレイ、おやつを試食会をします。

☆**3歳児検診**

- 8日(金) 平成4年11月生まれの子
尿検査用の尿と記入したアンケート用紙を持ってきてください。

◆**各種教室**

☆**母親教室 保健センターで**

- 14日(木) 9:00~12:30
初妊婦を対象に妊娠中と産後の生活指導と、新生児の保育指導をし、母子手帳を渡します。

☆**操体法講座 保健センターで**

- 4日(月) 13:30~15:30
- 11日(月) 13:30~15:30

☆**松原校区健康教室 久富公民館で**

- 5日(火) 9:30~12:00
動脈硬化予防の食生活=講話と調理実習

☆**リハビリ教室 保健センターで (バスで送迎)**

- 毎週水曜日 13:00~16:00
医師、理学療法士による訓練指導、竹ふみ、手芸など

◆**各種相談**

☆**育児相談 (10ヵ月児) 保健センターで**

- 14日(木) 13:30~14:30
- 対象者=平成7年2月生まれの子
育児についての相談や保健指導を行います。

☆**健康相談**

- 毎週水曜日 13:30~14:30 総合福祉センター
- 1日(金) 10:30~11:30 熊野公民館
- 8日(金) 10:30~11:30 万才公民館
- 15日(金) 10:30~11:30 井田上公民館
- 22日(金) 10:30~11:30 常用公民館

◆**1月は……**

- 5日(金)健康相談 10:30~11:30 熊野公民館
- 9日(火)松原校区健康教室 13:30~15:00 久富公民館
- 10日(水)リハビリ教室13:00~16:00保健センター
- 10日(水)健康相談13:30~14:30総合福祉センター
- 11日(木)母親教室 9:00~12:30 保健センター
- 11日(木)育児相談13:30~14:30 保健センター
- 12日(金)健康相談 10:30~11:30 万才公民館
- 12日(金)3歳児検診13:30~14:30保健センター

日曜祝日在宅医

3日	実吉眼科(久留米市天神町) ☎3206	3日	榎眼科(久留米市城南町) ☎32480
3日	筑後市立病院(和泉西) ☎537511	2日	富田眼科(八女市本村) ☎094323
24日	川村皮膚科(秋松) ☎533051	1日	杉田眼科(久留米市国分町) ☎2220
24日	永田医院(船小屋) ☎533271	31日	つむら眼科(久留米市善導寺町) ☎473678
23日	坂井医院(上町) ☎532586	24日	富田眼科(八女市本村) ☎094323
23日	中村クリニック(野町) ☎527311	31日	つむら眼科(久留米市善導寺町) ☎473455
23日	伊藤医院(溝口町) ☎533531	24日	富田眼科(八女市本村) ☎094323
17日	馬田医院(二本松) ☎532563	23日	中島眼科(久留米市野中町) ☎4420
17日	吉山医院(一条) ☎533377	17日	広瀬眼科(小郡市小郡) ☎72721
10日	宮城耳鼻科(下北島) ☎528733	10日	橋本眼科(小郡市大板井) ☎72233
3日	木附外科(藤島) ☎533945	5日	
3日	植田病院(大和) ☎535161	02日	

りの味。

味はうす味、手づく



9
マヨネーズやケチャップなどを上手に使って、おいしく食べる工夫を。

7
新鮮な生野菜はたっぷりとりましょう。

てんやものやインスタント食品は、食塩が多いのでひかえ目に。

お知らせのページ



市役所への問合せ
☎0942-53-4111
サンコアへの問合せ
☎0942-53-2516

こよみ

- 4日 人権週間(～10日)
- 5日 民生委員会 ■ 農業委員会
- 6日 市議会開会(予定)
- 7日 大雪
- 9日 障害者の日 ■ 福祉講演会
- 10日 世界人権デー
- 11日 セーフティステーション
年末年始の交通安全運動
(～1月10日)
- 13日 溝口きせる祭り
- 22日 冬至
- 23日 天皇誕生日
- 25日 クリスマス
- 28日 年末夜警 ■ 官公庁仕事納め
- 31日 大みそか

戸籍手数料の改定

戸籍謄本、抄本などの手数料が、

国の戸籍手数料令の一部改正に伴い、来年1月1日から左の表のとおり改定されます。

戸籍手数料改定内容

事項	現行手数料(円)	改定額(円)
戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	400	450
除かれた戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	700	750
戸籍に記載した事項に関する証明	300	350
除かれた戸籍に記載した事項に関する証明	400	450
届出若しくは申請の受理の証明書又は戸籍法第48条第2項の書類に記載した事項の証明書	300	350
婚姻、離婚、養子縁組、養子離縁又は認知の届出の受理について上質紙を用いた証明	1,300	1,400
戸籍法第48条第2項の書類の閲覧	300	350

農業委員会委員選挙人名簿の

登録申請は1月10日までに

(平成8年7月が委員の改選です)

農業委員会委員選挙で投票するためには、同選挙人名簿に登録されていなければなりません。
選挙人名簿登録申請書を、12月7日以降に農政区長さんを通して配りますので、来年1月10日(水)までに、農政区長さんを通して農業委員会へ提出してください。
〔対象者〕①農地(田や畑)の耕作者
②4111内線320へ

登記事務完了

平成4年度から実施してきました、大字西牟田地区の一部の地籍調査(国土調査)の登記が終わりました。

調査の終わった地区の土地を、今後分筆などされる時は、新しい地籍図と地籍簿が基本になります。調査期間中、たくさん関係者のみなさんに協力をいただきました。ありがとうございました。

●今回登記が完了した地区(大字西牟田)
字本村中、佐藤、寛元寺、四反田、久保、小次郎丸、鷲寺、田中、北牟田、鷲寺東、古賀、ただし、ほ場整備地区は除く

〔問合せ〕農地整備課地籍係(☎4111内線342)

布の絵本製作

中央公民館図書室では、布の絵本製作を行っています。

アップリケした布地に、マジックテープやボタンで絵をとめたり、動かしたりして、楽しく遊べるのが布の絵本です。布の優しさと、手作りの良さがある「布の絵本」を作ってみませんか。

〔とき〕来年1月8日(月)、16日(火)

22日(月)、29日(月)、2月5日(月)、13日(火)の午前10時～正午
〔ところ〕サンコア

〔受講料〕無料(材料費は個人負担です)

〔対象者〕市内に住んでいて、6回とも参加できる人、20人

〔申込み・問合せ〕12月15日(金)までに中央公民館図書室(☎532516)へ

フラワーメッセ福岡%

国内最大の総合的な花のイベント、第5回ジャパンフラワーフェスティバルが福岡で開催されます。

〔とき〕来年2月23日(金)～25日(日)
〔ところ〕マリナーメッセ福岡(福岡市博多区)

〔入場料〕▽前売券 800円

▽当日券 一般1,000円、シニア(60歳～69歳)700円

※中学生以下、70歳以上、障害者と介護者1人は入場無料です。

〔前売券発売所〕オレンジチケット、ローソン、JR九州ジョイロードほか

〔内容〕フラワーフォーラム、花屋さんのフラワーアレンジメント展、ステージイベント、花の即売会、NHK「趣味の園芸」ほか

〔問合せ〕くわしい内容は農政課(☎4111内線332)へ

目指そう、認定農業者

市では、本年3回目の認定申請を受け付けます。(来年も3回予定)
この制度は、農業経営基盤強化促進法の新しい制度で、意欲ある農業者を市が認定し、関係機関が応援していきます。

認定申請書作成相談会

〔とき〕12月13日(水)▽午前9時半～正午(米麦、い草、茶、畜産部門)▽午後1時半～4時(果樹、野菜、その他部門)
〔ところ〕東庁舎301会議室

認定を受けるための要件

今後農業を職業としていく、意欲ある農業者(新規就農者も含む)で、5年後を目標とした計画をつくり市へ提出します。

その内容が、①市が定める「基本構想」の経営指標の水準以上である②目標を達成する見込みが確実である③農用地の効率的・総合的な利用を図る内容となっていることが必要です

認定を受けた場合のメリット

①農用地の利用集積の支援②税制上の特例③融資の優遇④研修等の支援

問合せ・申込み

農政課(☎534111内線331)へ耕作証明書を添付して12月

経営セミナー

15日(金)までに
商工会議所では、企業経営者や社員を対象に経営セミナーを開催します。

〔とき〕12月5日(火) 午後2時～

〔ところ〕筑後商工会議所3階

〔講師〕松崎一郎氏(PDD中央経営)

〔受講料〕▽商工会議所会員1,000円▽会員外2,000円

〔申込み・問合せ〕商工会議所経営指導課(☎523121)

身体障害者を対象とする
福岡県職員採用試験を実施
県では、身体障害者を対象とする福岡県職員採用試験を実施します。

福岡県職員採用試験

〔採用職種及び予定数〕
一般事務 4人
〔受験資格〕身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級～4級で次のすべての要件に該当する人

①自分で通勤ができ、かつ、介護者なしで職務ができる人

②昭和41年4月2日～昭和53年4月1日に生まれた人

③福岡県内に住んでいる人

④活字印刷文による出題及び口頭

による面接試験に対応できる人
〔第一次試験日〕12月17日(日)
〔受付期間〕12月8日(金)まで
〔申込み・問合せ〕福岡県人事委員会事務局任用課(〒812-77福岡市博多区東公園7-7 ☎092-641-3883)

〔申込用紙の配布場所〕同課又は筑後農林事務所(和泉中 ☎533469)

久留米コンピュータ・カレッジ
平成8年度高校生対象の推薦試験と、短大以上対象の入学試験を実施します。

〔願書受付〕12月1日(金)～18日(月)
〔試験日〕12月21日(木)
〔合格発表日〕12月26日(火)
〔修業年限〕2年間
〔募集定員〕男女合計1000人
〔資料請求・問合せ〕同校総務部(〒830久留米市南町401番地 ☎33311)

※ほかにも試験を実施します。お問い合わせください。
福岡県立大牟田高等技術専門校
訓練生募集(男女)
平成8年度訓練生を募集します。
(平成8年4月から1年訓練)
▽電気設備科1130人▽OAビジネス科1120人▽機械技術科110人▽溶接技術科1120人▽家庭営繕科1120人

入学試験

〔対象者〕離転職者及び職業転換希望者(電気設備科・OAビジネス科は年齢制限があります)
〔受講料〕無料
〔応募締切り〕来年2月23日(金)
〔申込方法等問合せ〕同校(☎944540320)または最寄りの公共職業安定所へ

第45回「幸齢化社会をめざす介護者のつどい」
福岡県痴呆老人を支える家族の会では、「公的介護保険」検証、介護家族の実態と現況を踏まえて」を開催します。

〔とき〕12月9日(土) 午後0時20分～5時
〔ところ〕サンライフ久留米2階
〔内容〕○ビデオ放映○介護報告
○トークセッションほか

〔対象者〕高齢者問題に関心のある人、100人
〔資料代〕▽大人112,000円
▽高校生以下11,000円

〔問合せ・申込み〕氏名、年齢、性別、住所、電話番号、所属等を明示し、12月8日(金)までに藤本幸男(筑後市大字常用828・5 ☎537508 FAX兼用)へ

固定資産税
第3期
国民健康保険税
第6期

12月の税

相談

◆心配ごと相談 毎週木曜日 13時～16時 総合福祉センター
◆人権相談 6日(水) 10時～15時 サンコア
◆行政相談 21日(木) 9時～12時 サンコア
◆社会保険相談 25日(月) 10時～15時 商工会議所
◆消費生活相談 毎週月・水・金曜日 市商工観光課
◆家庭児童相談 毎週月・水・木曜日 市福祉事務所
◆求職相談 毎週火曜日 10時～16時 市商工観光課
◆子育て電話相談 毎週火・木曜日 10時～16時 ☎53-8574



10月の人の動き

人口	45,395人 (+ 90人)
男	21,639人 (+ 51人)
女	23,756人 (+ 39人)
世帯数	13,307戸 (+ 32戸)



10月の交通事故

発生件数	26件 (276件)
負傷者数	26人 (295人)
死亡者数	0人 (4人)

※()内は1月から10月までの累計です。



10月の火災・救急

出火件数	3件 (30件)
火災損害	1,168万円 (11,532万円)
救急出動	90件 (884件)

※()内は1月から9月までの累計です。



〔児童向き〕 ○木村裕一「おつかいどきどき」 ○石亀泰郎「森のようちえん」 ○こわせたまみ「ブルドーザーのブルブル」 ○デュケノワ「ペンギンほっきょくへゆく」 ○つちだよしはる「なかよしえほん」 ○ないとうくるみ「大どろぼうジジ・マゴ」 ○富山和子「お米は生きている」 ○大友康夫「くいしんぼうせんちょう」 ○木村裕一「とぼしてあそぶ」

〔一般向き〕 ○コルデル「ソフィーの世界」 ○日本交通公社出版「全国市町村営の宿決定版」 ○村上春樹「ねじまき鳥クロニクル第3部」 ○鷲田小彌太「人間の条件」 ○柳田邦男「犠牲」 ○ギルバート「性の女性史」 ○鎌田敏夫「29歳のクリスマス上・下」 ○ガードナー「マエストロ上・下」 ○近代文藝社編「お父さんごめんなさい」 ○磯村英一「終戦五十年の秘話」

〔閉館日〕4日・11日・17日・18日・23日・25日・28日～31日

シリーズ・いま同和教育は 迷信・風習にこだわる人は

部落差別解消に消極的

（人権ゼミナール第二回目より）
熊本学園大学教授 羽江忠彦さんの講演

同和問題の解決とは、日本の社会や人々の心の中から、差別をなくすことである。それはいうまでもないことです。そのためには、私たちが自分の心にひそんでいる差別心に気付くことが大事だと思えます。

人の差別は見えても、自分の差別心に気付いている人はごく少数でしかありません。

差別者とは、差別事象を起こした人だけを言うものではありません。

「あなたの家はこの」「親の仕事は

何ぼしよつとの」など私たちが何気なく言った言葉でも、相手によっては大いに傷つくことがあります。このように私たちは気が付かないうちに差別していることもあるのです。

そういうしくみを許し、無関心でいることも差別を支えているものの一つなのです。

また、迷信と部落差別とは何の関係もないようですが、決してそうではありません。多くの市町村での意識調査でも、

慣習や迷信に関する態度と同和問題解決

に対する態度とは関係が深く、迷信にこだわる人ほど部落差別解消に対して消極的であることが実証されています。

私たちは自分の生活の中で、いたずらに慣習に流されずに正しい物の見方、考え方を身につけ、自らの差別心を見つめながら生きる生き方をしたいものです。

今月の人権ゼミナールは、「部落差別の現状と課題」で、講師は部落解放同盟筑後地区協議会青年部、大橋貞真さんです。十九日(火)午後七時半からサンコアで行います。

その後の予定は、一月二十三日(火)「男女共生社会をめざして」、二月二十日(火)「在日韓国・朝鮮人差別の実態と今後の課題」、三月十二日(火)「同和教育の今後の展望」です。

差別のない明るい社会を築くため、あなたも参加してみませんか。

申込み、問合せは教育委員会同和教育課 ☎(☎53)4111内線441へ。

スポーツ文化

●第4回市民ソフトバレーボール大会成績(11月19日・筑後北中)
▽優勝||西友クラブ(西牟田)▽準優勝||キャンディーズ(水洗)▽3位||レイアース(羽犬塚)

●第33回壮年ソフトボール大会成績(10月29日、11月5日・筑後中、窓ヶ原グラウンド)
〔一部〕▽優勝||赤坂A▽準優勝||羽犬塚ソフト▽3位||一条、池ノ本ソフト

〔二部〕▽優勝||野町ソフト▽準優勝||鶴田クラブ▽3位||尾島ソフト、上北島クラブ
●第18回矢部川バドミントン大会優勝者(11月19日・窓ヶ原体育館)
▽Aダブルス||諸藤敏夫・浦道夫(アポロ)
▽Bダブルス||福入毅・岩城華子(えびせん)
▽Cダブルス||徳永欽也・入部良子(水田)

▽Dダブルス||近藤請子・古賀智佳(馬間田)
▽ミックスダブルスA||古賀泰之・古沢知子
▽ミックスダブルスB||力武忠晴・北島裕子
●第42回シルバー囲碁大会優勝者(10月17日)
A組||友添文夫(馬間田南) B組||城後定雄(久富) C組||小田博喜(高江)